

名所を「歩いて」「巡った時代から、

「乗って」「旅する近代へ」

明治時代に鉄道が開通して以来、全国を網羅するように発展した交通機関は、人々の生活だけではなく、旅行のかたちも大きく変化させました。

特に、大正から昭和時代前期にかけては、旅行団体の組織化と雑誌や新聞、チラシなどによる行楽地の紹介も相まって、それまで以上に旅の大衆化が加速していきました。

この時期は、東京から一泊二日程度で楽しむことができる近郊の街はもちろん、徒歩の旅では多くの日数を要した遠隔地をも旅先の候補地として選べるようになりました。人々の移動手段の変化に伴い、多彩な旅行プランが世に送り出されていったのです。

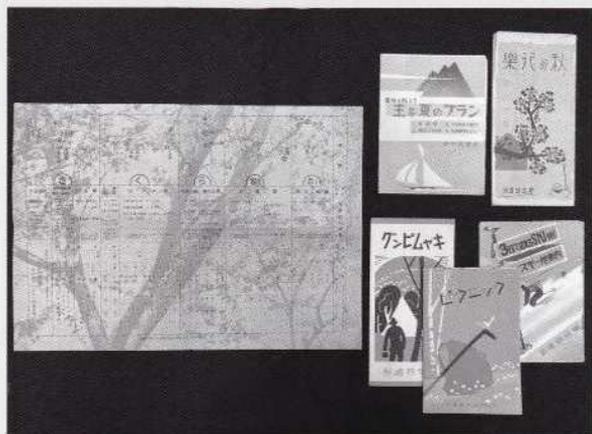
本展では、色鮮やかで美しい旅行広告を手がかりにしながら、当時の人々がどのように旅を計画し、楽しんだのかを探ります。私たちの旅心をくすぐる、さまざまな旅にまつわる資料をお楽しみください。

週末の楽しみに、鉄道での

ご旅行はいかがでせうか？

ご旅行に際しては、

各種割引も御座ひます。



各種旅行広告 すべて昭和前期、東京鉄道局発行、北区飛鳥山博物館所蔵



【左】「家族乗車券」【右】「夏に鍛へよ 海辺林間行 小学生の割引」
すべて昭和前期、東京鉄道局発行、北区飛鳥山博物館所蔵

春期企画展

モダン・ジャーニー

大正・昭和期の旅行広告でたどる旅の近代史

関連イベントの御案内

展覧会担当学芸員がお話しします。
詳細は、当館ホームページまたは当館発行の催し物案内をご覧ください。

(1) 春期企画展関連講座

「交通が拓いた人々の旅と行楽」

移動手段の変化は人々の旅にどのような変化を与えたのでしょうか。北区周辺地域を描いた資料を使いながら、近世から近代にかけての旅の変化の様子をご紹介します。

●日時：5月16日(土) 午後1時30分～3時

●会場：当館講堂

●定員：60名(抽選)

●参加費：200円(資料代)

●申込み：往復はがきまたは電子申請フォームから5月2日(土) 午後4時(必着)まで。

※お申込み方法

●往復はがきでお申込みの際は、往信面の裏に①講座名②氏名・ふりがな③住所④電話番号をご記入の上、北区飛鳥山博物館(T114-0002 東京都北区王子1-1-3)までお送りください。

●電子申請をご利用の場合は、下記の二次元コードを読み取っていただくか、北区飛鳥山博物館のホームページからお申込みください。



3/20より受付開始

(2) 展示解説会

春期企画展の内容を、展覧会担当者が解説します。

●日時：①4月18日(土)、②5月3日(日・祝)

午後1時30分から1時間程度 ※同内容で2回開催。

●会場：当館特別展示室

●定員：各回先着20名(開始時間の30分前から整理券をお配りします。)

●参加費：無料 ●申込み：不要。当日直接会場へ。

アクセス

●JR京浜東北線

王子駅南口より徒歩5分

●東京メトロ南北線

西ヶ原駅より徒歩7分

●東京さくらトラム(都電荒川線)

飛鳥山停留場より徒歩4分

●都バス

草64・王40・王55系統

飛鳥山停留所より徒歩5分

●北区コミュニティバス(Kバス)

飛鳥山公園停留所より徒歩3分

※飛鳥山公園に隣接して有料駐車場があります。

※JR京浜東北線・王子駅中央口から、あすかパークレールで階段を使わずに飛鳥山に登ることができます。(運行時間午前10時～午後4時)

